



あやめ



1年生、快晴のもと、スキー教室実施!

2月9日(木)に、1年生がスキー教室のためサンメドウズ清里スキー場に行ってきました。1年生の中には、コロナ禍のため、このスキー教室で初めてスキー板を履く生徒もいました。冬の代表的なスポーツへのチャレンジでしたが、天候に恵まれ、富士山もくっきり見えるくらいの快晴になり、気持ちよく各自が白銀にシュプールを描いていました。学年の仲間とともに、厳しい寒さのなかでも、楽しく思い出深いスキー教室になったのではないかと思います。

日常の学校生活を離れて自然の中で仲間と一緒に過ごした時間は、生徒たちにとってかけがえのないときであり、そして自信となって次につながっていくことでしょう。1年生にとって来年の泊を伴うスキー教室がさらに楽しいものになればと願っています。この行事を成功させたことで、各自にとっても学年集団にとっても、大きな成長を感じ取れたことでしょう。

今回、取り組んだスキー教室の成果と課題を明らかにし、今後の活動がさらにステップアップしていけるように、頑張っていってほしいです。

2/9 (木) 1年生スキー教室⇒



お知らせ

2月12日(日)に吹奏楽部が、桃源文化ホールにて行われた山梨県吹奏楽フェスタで演奏をしました。

その模様が、「南プスわいど」で放送されます。

南アルプス市の出来事をニュース形式で伝える峡西CATV制作の地域密着情報番組です。

放送日は、2月27日(月)～3月5日(火)の9時、12時、18時、20時からとなっています。ぜひご覧ください。

9年ぶりの大雪でのエピソード、あれこれ

☆10年に1度の大寒波といわれ、山梨県も9年ぶりの大雪に見舞われたのは2月10日（金）でした。めったに雪が降らないので最初は生徒も興奮し目を輝かせていましたが、大粒になりどんどん積もっていく雪に、次第にその目は真ん丸になっていました。ニュースでも報道されたように、県下の小中学校では下校時間が早まり、それは楡形中も同様でした。各ご家庭には、降り続く大雪にご心配とご迷惑をお掛けしましたが、急な連絡にも迅速に対応し生徒の下校の安全確保にご協力いただき、感謝申し上げます。

☆さて、この日の夕方、楡形中に地域の方から一本の電話がかかってきました。用件を伺うと、「家族が帰ってきたときに車を駐車場に入れようとしたが、積もった雪で車が停められなかった。そこに楡形中の1年生2人が通りかかり、雪かきの手伝いを申し出てくれた。」というものでした。彼らの申し出にご家族も遠慮したものの、「僕たち慣れてますから！」「大丈夫です！」と2人は広いスペースの雪をかき、タイヤが滑って動かなくなった車も押したそうです。「電話の向こうでたいへん助かりました。これも小中一貫教育の成果ですね。」と、お礼を伝えてくださいました。

☆また、脇道を通っていた近所に住む方々からは、「松の枝が道に垂れ下がってしまい、通行できなかったところ、楡形中生が通りかかり、枝を撤去してくれました。本当に感謝です。」と一報いただきました。

日頃から学級や部活動などで自主的・主体的に活動している生徒たちですが、校外でも積極的に活動している様子に心がぽかぽかと温かく、うれしくなりました。

☆さらに休日には、野球部の生徒が学校敷地内や学校周りの路上を、陸上部の生徒が学校敷地内や陸上競技場を雪かきをしてくれたと聞いています。きっと私たち教職員の耳に入ってくる以外にも、生徒たちは家庭で、地域で活躍しているのではないのでしょうか。こんなにも素敵に成長している楡中生たちの姿をたいへん誇らしく思います。

☆一方で残念なことに、この日は午後、次年度に向けての新入生説明会を開く予定でしたが、県内は昼から大雪警報に変わったため、中止となってしまいました。新入生やその保護者の皆様、各小学校などに多大なご迷惑をお掛けしました。

この説明会の中では、中学2年生による「ハレルヤ」コーラスの披露、新生徒会本部役員から中学校生活の様子を紹介、新入生の中学校の授業見学・放課後の部活動見学をおこなう予定でした。

未来の後輩たちに、取り組みの一端を見て貰えなかったのは残念でしたが、対面する楽しみが先送りになったことで、次への期待感が多くなり、出会いがさらに待ち遠しくなりました。



1・2年生による「あいさつ運動」

2月20日（月）、21日（火）に本年度最後の小中連携事業である「あいさつ運動」が、楡形地区の各小学校で行われました。今回担当するのは1年生と、2学期にコロナ禍のため延期された2年生が合同で小学生達と交流をしました。この活動を通して、小学校の先生方に、生徒の中学校生活での成長の様子をお見せすることができたのならとてもうれしいことです。



また小学生にとって中学校への進学に際し、環境が大きく変わるため不安感を持っている人も少なからずいると思います。特に、今年度は大雪のため、新入生説明会が中止となってしまいました。そういう意味でも、この小中のあいさつ交流はとても意義があり、中学校生活に少しでも安心感を持ってくれればと願っています。

他方では、楡形地区の小中の交流をさらに緊密なものにするための取り組みとして、3学期は各小6年生を対象に出前授業（体育・英語）も行いました。成果として現れるように引き続き取り組んでいきます。今後ご理解とご協力をお願いいたします。